

「めやす」×「くりっく」プロジェクト

「はてな？につぼん」：学習シナリオ_重信

タイトル
ときめき取材記～はてな？につぼん
目標
<ul style="list-style-type: none">・日本で学ぶ留学生として、自国と異なる文化・社会に対して問題意識をもち、インタビューを通して、その問題についてより深く考える。・協働で活動を行うことで、人とのつながりを作り、社会性を養う。・記事を発表・公開することにより、社会とのつながりを実感する。
学習シナリオ
背景：OLJランゲージアカデミー（日本語学校） 中上級クラス（11名） 時数： 90分×16回（週2回） 4月14日～6月23日 手順： <ol style="list-style-type: none">① 導入・問題意識を探る…グループで話し合い「留学生として、日ごろ感じている日本社会に対する疑問または知りたいこと（はてな？につぼん）」を考える。② プレゼンテーション…1人ずつ考えたいテーマについてプレゼンを行う。 ⇒テーマ決定③ グループ決定（4人×2、3人×1）・インタビューイ選定 …疑問を解決するために、誰にどんな話を聞くか、グループで話し合う。④ アポイントメント…インタビューをする相手にアポをとる。⑤ 過去の「ときめき取材記」を見て、活動のイメージをつかむ。⑥ ゲストトーク…インタビューの仕方・写真を撮る際の注意などレクチャーする。⑦⑧ インタビューと写真…インタビューする内容を練る、インタビューのための下調べをする。⑨ インタビューに行く。⑩⑪⑫⑬ インタビュー文字起こし、記事を作成する。⑭⑮ 記事作成→校正→決定稿（→先方への確認→WEB上で公開）⑯ 全体の振り返り。 <p>その他：活動中は各自が毎回、振り返りシートに〈活動内容、個人的感想、活動に対する自己評価〉を書いておく。</p>

「めやす」×「くりっく」プロジェクト

「はてな？にっぽん」：3×3+3分析_重信

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> 日本語でインタビューを行い、その内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションの作法がわかる。 インタビューによって、日本の文化・社会に対して感じた疑問を解決し、より深く理解する。 インタビューを行うための交渉の仕方や社会的作法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本と自国社会との差異に気づき、問題意識を持つ。
できる	<ul style="list-style-type: none"> 日本語でプレゼンテーションを行い、自分の言いたいことを表現できる。 日本語で相手に聞きたいことを伝え、相手とやり取りができる。 インタビューでわかったことを、日本語の文章で表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> インタビューを行うための交渉を行い、インタビューを実践できる。 	<ul style="list-style-type: none"> WEB上に記事を公開し、社会に発信することができる。
つながる	<ul style="list-style-type: none"> テーマ決定のための議論を通してクラスメートの考え方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> インタビューによって相手を理解し、相手の領域に関心をもつ。 グループのメンバーと協働で活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> WEB上に記事を公開し、意見をもらうことで社会とつながる。
三連携	<ul style="list-style-type: none"> 人とつながる…インタビューや協働によって他者とつながる。 日本とつながる…日本と自国社会の差異に気づく。 社会とつながる…記事を公開して、社会とつながる。 		

「はてな？にっぽん」：目標分解_重信

個々のタスク	小目標	中目標	大目標
日本の文化や社会に対して日ごろ感じている疑問を述べる。	日本の文化・社会に対する問題意識を掘り起こす。	日本で学ぶ留学生として、日本の文化・社会に対して日ごろ感じている疑問や知りたいことについて考える。	日本で学ぶ留学生として、自国と異なる文化・社会に対して問題意識をもち、インタビューを通して、その問題についてより深く考える。
日本の文化や社会の知りたいことについて述べる。			
日本で出会った印象的な体験を思い出す。			
インタビューの相手を決める。	日本語でインタビュー(取材)を行う。	インタビューによって、問題をより深く掘り下げて考える。	
インタビューの相手について調べる。			
インタビューの内容を考える。			
インタビューのやり方を知る。			
インタビューのアポを取る。			
インタビューを行う。			
テーマに合った写真を撮る。			
日本の文化や社会に対する疑問や知りたいことについて話し合う。	問題意識を共有する。	クラスやグループのメンバーとのつながりを作る。	協働で活動を行うことで、人とのつながりを作り、社会性を養う。
グループのメンバーで役割分担を行う。	仕事分担を行い各自が役割を持つ。		
インタビュー内容を共有し、文字に起こす。	日本語で記事を作成する。	協働で活動を行うことで、社会性を養う。	
インタビューした内容を整理して記事を書く。		記事を発表・公開する。	記事を発表・公開することにより、社会とのつながりを実感する。
写真を整理してまとめる。			
記事掲載の許可を取る。			
記事をネットにアップする。			
もらったコメントを読む。		社会とのつながりを実感する。	

「はてな？にっぽん」：ルーブリック_重信

評価基準	4 目標以上に達成	3 目標を達成	2 目標達成まであと少し	1 目標達成まで努力が必要
内容（インタビュー） 日本の文化・社会に対する問題意識を持ち、深いインタビューを行うことができたか。	日本の文化・社会に対する問題意識を持ち、深く掘り下げて考え、内容のある話を聞くことができた。	日本の文化・社会に対する問題意識を持ち、よく考えてインタビューを行うことができた。	日本の文化・社会に対する問題意識を持つことができたが、内容のある深い話が聞けなかった。	日本の文化・社会に対する問題意識を持つことができなかった。
協働 グループのメンバーと協力しながら活動を行ったか。	グループのメンバーとともに協力しながら活動を行い、良い関係を築くことができた。	グループのメンバーとともによく協力しながら活動を行うことができた。	グループのメンバーとともに活動を行うことができた。	個人作業が中心で、グループのメンバーと活動を行うことができなかった。
記事（文章と写真） 記事を通して言いたいことを伝えられたか。	記事を通して、自分たちの言いたいことを周りの人に十分伝えることができた。	記事を通して、自分たちの言いたいことを伝えることができた。	記事はできたが、言いたいことをあまり伝えられなかった。	記事を仕上げることができなかった。
プロセス プロジェクトに積極的に関わり、記事の作成に継続的に取り組んだか。	プロジェクトに積極的に関わり、記事の作成に継続的に取り組んだ。 グループではリーダーシップを発揮した。	プロジェクトに積極的に関わり、記事の作成に取り組んだ。	プロジェクトに関わり、記事の作成に取り組んだが、積極的ではなかった。	プロジェクトに自分から関わらず、記事の作成をあまり行わなかった。